

西建協だより

182号

2009年
9月



皆様の声援に心えて

自由民主党 青年局長
衆議院議員 井上 信 治



西多摩建設業協同組合の皆様におかれましては、益々清栄の事

とお慶び申し上げます。

去る、八月三十日に行われました第四

十五回衆議院選挙において、皆様方から

の多大なるご支援を賜り、再び国政の場

で働かせていただくこととなりました。

しかしながら、今回の選挙では、我党

にとりまして大変厳しい結果となり、多

くの先輩議員、そして同僚を失ったこと

は痛恨の極みであります。

この厳しい結果を受け、これからは

我々若い力が自民党を再生させ、国のあ

ご挨拶

東京都議会議員 山下 容子



実りの秋を迎え、西多摩建設業協同組合の皆様におかれましては、益々のご清祥の

上げます。

去る七月の都議会議員選挙で、青梅市選

挙区から都政に送り込んでいただきました

た山下容子と申します。伝統ある貴組合の

会報に寄稿させていただきますことをと

ても光栄に存じます。前任者のご功績を尊

重するとともに、西多摩選挙区の林田、島

田両都議とも連携を図りながら、青梅を含

めた西多摩全般のさらなる発展のために、

精一杯働く所存です。どうぞよろしくお願

い申し上げます。

二十一世紀は「環境の世紀」「心の時代」

と言われます。緑豊かな西多摩地区は、ま

さに「東京の財産」です。学生時代から植

物や農業にかかわり、東京都環境学習リ

ダーの一期生としても活動してまいりま

に進めていかなければならない課題が山積しております。

西多摩の代表として国政の立場からは勿

論のこと、地元市長村長や議員、都議会議員

と連携をし、全力で取り組んで行かなければ

いけません。

そして、地域の皆様が安心して暮らせる西

多摩を創るには、地元に着目して地域貢献に

力を注いでおられる西建協の組合員の方々

と、連携をとっていくことが不可欠となりま

す。

今後も、貴組合と積極的な意見交換等を実

施し、西多摩地域の発展のために、引き続き

協力体制をお願いしたいと思っております。

私も、この選挙で皆様から頂いた一〇六二

〇一票の思いをしつかりと受け止めさせて

頂き、全力で頑張つて参りますので、ご指導

ご鞭撻の程、宜しくお願いいたします。

最後になりましたが、貴組合の皆様の益々

のご発展とご健勝を心よりご祈念申し上げ、

ご挨拶とさせていただきます。

取り込むことが肝心であると私は考えます。

私は都議選の際、都内の事務所に植物の配置を

促す「オフィス・グリーン条例」の制定を提案

しました。過酷な労働条件で心身の疲れた人が

多い中、植物の配置が職場環境の改善につな

るのは言うまでもなく、さらに特筆すべきは、

この条例の施行により、植物の需要が大きく増

えるということ、そして植物の供給基地として

西多摩地区が大いに活躍するであろう、という

ことです。貴重な緑や農地を守り、増やしなが

ら、経済効果も上げることができ、建設業界で

は、室内緑化のための増改築や各種の設備・防

水工事などの需要も見込まれる一石二鳥、三鳥

のしくみになることではないでしょうか。

建設業と農林業の共存共栄が築き上げる環境

都市、東京、世界に冠たる環境都市「東京」の

実現のために、私は皆様とともに歩んでまいり

ます。どうか西建協の皆様の大きなお力とご厚

情を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

ご挨拶とさせていただきます。

緊急巡回訓練の実施報告

災害対策特別委員会委員長 井上 忠男

忠男

初秋の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこと

とお慶び申し上げます。日頃、西多摩建設業協同組合

の活動にご参加、ご協力頂いておりますことに対し、

この紙面をお借りし御礼を申し上げます。

さて、本年はゲリラ豪雨による土砂の流出による災

害や、地震による災害が多発し、改めて自然災害の脅

威を感じたところであります。いざ災害がおこります

と予想以上の規模で被害が出ており、益々事前の対応

の大切さが求められております。

私達、災害対策特別委員会では毎年恒例となりまし

た九月一日（防災の日）に緊急巡回訓練を実施いたし

ました。

この訓練は、東京都知事と締結しております災害防

止協定に基づき、西多摩建設業協同組合の道路啓開協

定業者が自主的出動し、西多摩地区における震災時の

災害を、早急に調査しその情報を災害対策本部にいち

早く連絡すると共に、災害に対する対応を素早くとれ

る事を目的に訓練を行っております。

今年も、メインの協定業者四十社が全社参加し、午

前八時より十時までに全七十路線区間（二七〇km）を調

査しました。交通手段は、車が主流でしたが、中には

バイク、自転車、徒歩で行く業者もいました。

本年で防災の日の実施し始めてから、三回目（以前

は、一月中旬実施）になりますが、年々スムーズに情

報が伝わってまいりました。

災害は起こらないのが理想ですが、いざ起こってか

らでは間に合いません。日頃の備えはこれで充分とい

うことはないにしても、この訓練を通じて、防災意識

を高めると共に、技術的な面についても高めていけれ

ばと考えております。

今後とも、会員の皆様のご参加、ご協力をお願いす

ると共に、関係各位のご指導とご協力をお願いして報

告と致します。

東京都・東京電子自治体共同運営の
ICカード電子証明書への切り替えについて

日本電子認証株式会社
取締役社長 田島敏彦

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、すでにご高承のことと存じますが、東京都並びに東京電子自治体共同運営の電子調達に使用できる電子証明書に、平成22年5月より電子入札コアシステムに対応する弊社AOSign(アオサイン)サービス等のICカード電子証明書が追加され、現在使用されている弊社Key Sign(キーサイン)サービス等のFD電子証明書は、平成24年9月末日をもって使用できなくなるが過日発表されました。

この度の発表を踏まえ、Key Sign サービスにつきましては、来る10月1日より有効期間3年の電子証明書の発行を停止することといたしましたので、謹んでお知らせ申し上げます。

また、ICカード電子証明書への切り替えにつきましては、弊社といたしましても設立母体である保証事業会社と連携しながら、入札参加資格申請や電子入札に支障が生じることのないよう万全の体制で臨む所存でございます。

貴組合の会員の皆様には、Key Sign サービスに引き続きAOSign サービスにつきましても変わらぬご支援、ご利用を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

敬具

賛助会員 PR コーナー No.15

セカンドセキュリティ株式会社

平素より西多摩建設業協同組合の皆様には、各別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

弊社は、平成2年の設立以来、地域に密着した警備会社として頑張っております。今後も「安全、安心を何処よりも早く確実に」をモットーに頑張っております。

今後とも、変わらぬ御支援、宜しく御願ひ申し上げます。

(認定番号) 東京都公安委員会1398号

代表取締役 清水 守

住所 〒205-0001

東京都羽村市小作台五丁目6番地の13

TEL 042-579-4821

FAX 042-579-4823



8 月 事 業 報 告

- 5日 若手経営者の会役員会
- 6日 あきる野地区委員会
- 6日 災害対策特別委員会
- 7日 広報委員会181号編集発行
- 12日～14日 建設会館休館
- 20日 「東京都知事及び労働経済局長」感謝状候補者選考審査委員会
- 20日 理事会
- 26日 若手経営者の会
都内エコタウン施設見学日帰り研修実施

9 月 事 業 計 画

- 1日 道路啓開協定業者の自主的
出動・緊急巡回訓練実施
午前8時～10時 メイン会社
- 4日 三多摩建設業連合会
平成22年度東京都予算等に対する要望書
提出及びヒヤリング
- 8日 労働衛生週間説明会 (西多摩分会)
時間 午後2時～4時
会場 羽村市ゆとろぎ2階講座室
- 11日 広報委員会182号編集発行
- 14日 総務委員会
- 15日 あきる野地区委員会
- 17日 理事会
- 10月2日(金) 工事現場パトロール

写真が語る西多摩(今昔)

第6回

◇橋橋(桧原村元宿)
(桧原街道)

大正時代(右写真)の木製の橋橋は幅員は狭かった。改修前のコンクリート橋が完成したのは、昭和18年8月。2年がかりの工事。現在の橋は平成19年3月完成しました。



◇武蔵五日市駅前
左下の写真は、

昭和33年当時。右下は現在の写真。背景の山は変わっていない。

大正14年4月21日に武蔵五日市一拝島間が開通。五日市線の電化はそれから40年余り後の昭和36年。現在の駅舎は平成8年7月高架化伴って完成。

又、写真の道路は五日市街道がここで終わり、ここから桧原街道となって桧原村から上野原へ向かう基点。「資料(写真)提供：五日市郷土館」



《8月20日(水) 理事会報告》

- ①報告事項
 - ・各委員会報告
- ②審議事項
 - ・組合創立60周年
(東京都知事感謝状申請)
 - ・2階会議室改修(青梅教室使用)
 - ・「東京都知事及び労働経済局長」感謝状候補者選考承認の件
 - ・平成22年度東京都予算等に対する要望書原案最終確認

